

しおがわはらのうち・すいろ・かんきょうをまもるかい

塩川原農地・水路・環境を守る会（安曇野市）

・組織の活動面積 A= 19.19 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 ■
・組織の構成員数 約 54 人	取組開始年度	平成24年～	—	平成24年～

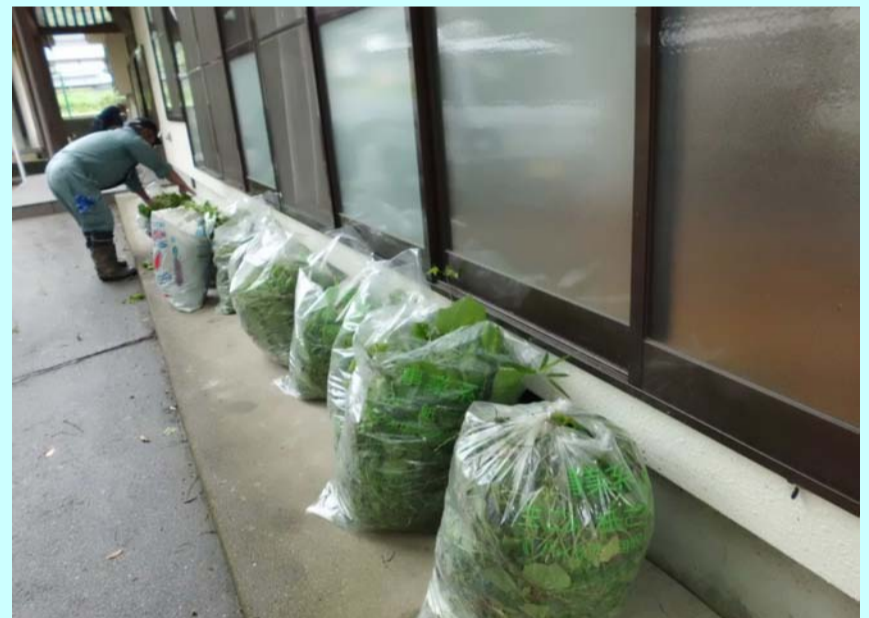
構成員	農家50戸・非農家4戸・五箇用水委員・揚げ水用水委員・塩川原公民館・塩川原子供育成会 塩川原長寿会・塩川原地区社会福祉協議会・塩川原地区健康推進委員
-----	---

○組織の概要

本地域は安曇節に歌われている槍で別れた梓川・高瀬川が巡り逢う押野崎下流に位置し、風光明媚な犀川から押野山に至る田畑山林の地域であります。第二種兼業農家が主で高齢化が進み、又、農地の荒廃化が進みつつ在り、松くい虫の被害・鳥獣被害が追い打ちをかけている。本事業を梃に嘗ての養蚕主体で活気のあった農村社会の再生・復活を図り、限界集落脱却・集落の維持保全を共同活動・向上活動を通じて図って行きたい。

塩川原地域に大きな夢を持とう

環境対策として外国からの帰化植物アレチウリ駆除対策に住民全員、育成会の子供や地域にある住宅団地の皆さんの協力で実施されました。



農業用水路や市道の維持管理を住民の手で保全管理して住みよい集落にするよう頑張っています

